

タイトル	「韮山城攻防の跡 追越山付城跡発掘調査パネル展」の 追加開催について
担当課	教育部 文化財課 担当：岩本 (電話：055-948-1428 内線：2571)

## 1 開催の目的

韮山反射炉ガイダンスセンター多目的室において令和3年4月29日（木）～5月31日（月）の期間で開催した「韮山城攻防の跡 おつこしやま 追越山付城跡発掘調査パネル展」を伊豆の国市役所 韮山支所で追加開催します。

## 2 開催要領

展示名：「韮山城攻防の跡 追越山付城跡発掘調査パネル展」

期 間：令和3年7月21日（水）～8月31日（火）

場 所：伊豆の国市役所 韮山支所（韮山農村改善センター内）

伊豆の国市四日町210-3

対 象：どなたでも

定 員：無

参加費：無

予 約：不要

問合せ：文化財課 電話：055-948-1428

## 3 概要

追越山付城跡は、天正18年（1590）に起きた韮山城攻めの際に、豊臣軍が構築した付城跡（攻め手の陣地）です。

平成20年の詳細測量調査では、防御施設のひとつである土壘（どりい）や土壘で区画された曲輪（くるわ：兵が駐屯する平坦面）等の存在が知られていましたが、今回、その実態を明らかにすることを目的として発掘調査を実施しました。

調査の結果、詳細測量調査の成果のとおり、土壘、曲輪が確認されたほか、切岸（きりぎし）と呼ばれる人工的につくられた急斜面も確認されました。

城と城攻めの付城がセットで確認される例は、全国的にみても貴重であり、豊臣秀吉が天下統一を果たす画期となった後北条氏との戦いを示す遺跡として、日本史上においても重要であると評価できます。

今回のパネル展では、発掘調査の成果をわかりやすく解説します。本展示は、令和3年4月29日（木）～5月31日（月）に韮山反射炉ガイダンスセンターで開催したものとの内容の展示となります。